

妖 清姫

牟婁の国真砂の庄司清次の娘・清姫は、奥州から熊野詣に
来た美僧・安珍に一目惚れし、求婚したものの、安珍は清姫の
想いに応えてくれません。清姫の想いを断りきれない安珍は、熊
野からの帰りに再び立ち寄るとその場しのぎの約束をしてしまいま
す。しかし、約束の日になっても安珍が現れないため、清姫は道
すがらの旅人に安珍のことを尋ねると、素通りして帰ったというの
です。騙されたことを知った清姫は、怒りと悲しみて、なりふり
構わず安珍を追いかけます。

やつの思いで安珍に追いつき問い質しますが、安珍から人違いと
言われます。そして、清姫から逃れるために安珍がお経を唱えた
ところ、清姫の目がくらみ、その隙に安珍は逃げるのができた
のですが、このことが清姫を更に逆上させてしまいました。

日高川まで逃げた安珍は船で川を渡りますが、船頭が安珍の
頼みで清姫を渡さなかったため、清姫は大蛇となって川を渡りま
す。

日高川を渡った安珍は道成寺に逃げ込み、僧の勧めにより鐘の
中に身を隠しました。

大蛇・清姫は、火を吐きながら道成寺の石段を駆け上がり、
鐘に隠れた安珍を見つけると、鐘に巻きつき焼き殺してしまいま
すが、このことを嘆いたためか入水してしまいます。

後日、二人が蛇道に転生した夢を道成寺の住職が見たので、
法華経供養を営むと、二人が天人の姿で現れ、熊野権現と観世
音菩薩の化身だったことを住職に明かすのです。

参考 道成寺絵とき本 道成寺護持会

一方、清姫の故郷・真砂の里では、「安珍に裏切られたことを知っ
た清姫は、悲しみの果てに清姫淵に身を投げ、その一念が怨霊と
なり、道成寺まで蛇身となって安珍の後を追ひ、鐘に隠れた安珍
を焼き殺した。」と伝えられています。



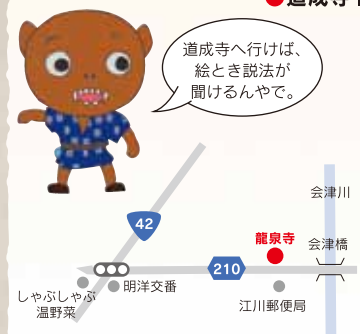
●道成寺 日高川町鐘巻 1738 ☎0738-22-0543

寄り道ぐるめ

「釣鐘饅頭」

「安珍清姫伝説」にちなんで作られた焼き饅頭で、道成寺門前で買える。

- 松屋本舗
- ☎日高川町鐘巻 1753 ☎0738-22-2482
- (有)レストラン雲水
- ☎日高川町鐘巻 1745-1 ☎0738-22-2963
- (有)あんちん
- ☎日高川町鐘巻 1745-3 ☎0738-24-1500



●龍泉寺 清姫が安珍を追いかけている途中に、のどを潤し、生気を取り戻したといわれる井戸がある。
☎田辺市古尾 25-21 ☎0739-22-1883



●捻木の杉 遙か前方に逃げる安珍を見つけ、清姫が悔しさのあまり、枝を捻じ曲げ、そのまま成長したといわれる杉。
☎田辺市上野地内



●一願寺 清姫の菩提寺。同寺には、「一つだけ願い事を叶えてくれる」という一願地藏尊も祀られている。
☎田辺市中辺路町西谷 575 ☎0739-64-1045